



大気中の放射能塵の捕集を終えて、羽田空港の片すみの朝日新聞格納庫前の小さな単発の飛行機から飛び降りた。照り返る飛行場からのアルベードは 3,000m の上空で冷されてきた観測員のズボン下から熱風を送り込んだ。とみると、水が流れ込んできたような、あたり一面に偽水面（逃げ水）が拡がっていた。すぐそばの US-NAVY の巨翼も、その水に写っていた。独立日本の空港の偽水面に。（神山恵三記）

データ：7月19日15時 羽田空港，気温：77.8°F，湿度：67%

雲向速：NE 6 ノット，雲形量：Sc4 (4000ft)，

Ac% (12,000ft)，カメラ：パルモスレンズ：テツサー 13.5cm

フィルター：橙フィルム：サクラUSS f:8，露出 $\frac{1}{50}$ 現象：D76

写真：朝日新聞羽田事務所 和田 繁